

町で頑張る女性 Vol.2

ヘアーサロンやまぐち 山口初代さん

大字大野にお店を構える初代さん。これまで母親のせつさんと共に理髪店を営み、理容師として今年で45年になる。せつさんは75年もの間、理容師として活躍し数々の賞を受賞してきたが、今年の2月に亡くなってしまった。母の想いを引き継いだ初代さんは、ただ髪を切るだけではない。人との関わりや繋がりを大事にするからこそ、長年慕われ続け、今もなお愛され続けるヘアーサロンとなったのだろう。



Q1 散髪の技術はどうやって学びましたか？

小川町で6年間修業しました。当時は現場で経験を積む必要があり、昼間は坂戸の理美容学校に通い、帰宅してからはお店の手伝いをし技術を学びました。とても大変でしたが楽しい日々でした。

Q2 大変だったことはありますか？

お客さんもいい人ばかりで仕事が辛いと思ったことはなかったです。ですが母親が亡くなってから、不安で震えてしまうこともありました。そんな時、お客さんの「私で試してみてください！」「出来るようになるまで待ってるよ！」という温かい言葉に励まされ立ち直ることが出来ました。私にとってお客さんは家族のようなものです。



ときがわ町観光協会

ここから通信 8月号



トピックス

三波溪谷料金変更のお知らせ

三波溪谷駐車場の環境整備協力金（駐車場料金）は7月1日(月)から8月31日(土)まで2000円となっておりますが、9月1日(日)より9月30日(土)までの期間は1000円となります。ときがわ町在住の方には駅前案内所「ここから」にて無料駐車券を配布しておりますので、写真付き身分証明書をお持ちの上お立ち寄りください。

トピックス

ときがわ花菖蒲まつりが開催されました

6月7日(金)から6月23日(日)まで第22回ときがわ花菖蒲まつりが開催され、15日(土)と16日(日)には出店やステージでのイベントが行われました。太鼓の演奏やヤギの訪問、怪談、ダンス、大道芸など様々なイベントが行われ賑わいを見せました。今年度で最後の花菖蒲まつりとなりましたが、大盛況のうちに終えることができました。花菖蒲園の来場者の皆様、ときがわ花菖蒲園の管理をいただいた「花菖蒲を育てる会」の皆様、長い間ありがとうございました。



おすすめスポット

№12 『木のむらキャンプ場』



都幾川上流の溪谷沿いにある木々に囲まれたキャンプ場。調理棟、シャワー棟、トイレといった施設も充実し、安心してキャンプが楽しめます。浅瀬が続く川ではヤマメや岩魚が泳ぎ、大自然を体感できます。ご予約については左上2次元コードからご確認ください。



トピックス

フォトコンテストを開催しています



「第1回ときがわ Instagram フォトコンテスト」が現在開催中です。テーマは「私がおススメする、ときがわ町の四季の風景」です。募集期間は9月30日(月)までとなっております。何回でも応募が可能なので奮ってご応募ください。入賞者には特典を用意しております。応募方法については左上2次元コードよりご確認ください。

町民文芸 短歌

- 先生に 朝の挨拶 元氣よく
成長したねと 思わず拍手
玉川 吉澤麻里菜
- 麵棒を転がし生地の摩擦音
運ぶ母の手打ち粉の香り
田黒 土屋 進一
- 立葵の花それぞれに未来見ゆ
若き日の友等尋ねてみたり
田中 岡野 京子
- 降るごとに山は色濃くなっていく
雨は「みどり」の絵の具であったか
西平 猿 又丸
- 漆黒の翅閉ちとまる 揚羽蝶
夫の眠りし 袒よりの墓に
西平 小池喜代子
- 黄緑のちさきサンゴはその儘に
クボクの道の 掃除たのしき
西平 新井 暁苑
- 魅に來たれ 螢舞う夜の 都幾の瀬に
ダークマターに 犯されし者よ
西平 荒井 佳子
- 息子から「孫生まれた」とラインあり
孝志さんひい爺になったよ！
雲河原 池上 政子

10月号掲載の短歌作品を募集します。はがきまたは電子メールに、作品1点(未発表)をかい書で記入し、8月31日までに投稿してください(締切日の消印有効)。また、漢字には全てルビを明記してください。電子メールでの投稿は、件名を「町民文芸」としてください(☎ kouhou@town.tokigawa.lg.jpまで)。対象は町内在住の方のみです。ペンネームや雅号を使用の方は、本名も必ず記入してください。

